

しおさいかわら版

発行所
小名浜まちづくり
市 民 会 議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
平成 27 年 4 月 20 日

変わりゆく小名浜 ⑤

新しい魚市場が完成

漁業の町としての一翼を担う魚市場が3月26日、装いと機能を新たに竣工し、お披露目されました。新魚市場は小名浜港1号ふ頭（いわき・ら・ら・ミユウ東側）に誕生。これまでの魚市場とは一変、明るい

雰囲気の概観で、小名浜の漁業復興を待ちわびています。

新魚市場は、主に近海の水産物を扱うA棟と主に遠海の水産物を扱うB棟、そして会議棟の3つのエリアで構成されています。建物は3階建てで、一部製氷機能を設けた5階建ての部分があります。外部とは二重に隔離される構造を採用し、場内で使用される海水は滅菌して供給され、また検査室を併設するなど、品質管理、衛生管理に配慮した部分が随所にみられます。

少し離れて、主に冷凍かつおや冷凍まぐろの選別機能を持つ冷凍荷捌き施設を併設。建物の間のエリアは将来にわたり、トラックスケールを設ける計画もあります。

漁港区を望むこのエリアに、新たな魚市場が竣工したことで、小名浜港は水産資源の水揚げを待つばかりの環境が整い、漁業の町



▶ 新魚市場の外観



▲ 2階展望デッキからの魚港区の様子、マリンタワーが見える



▶ 場内案内図

小名浜の再興への期待が高まってきたようです。



▶ 冷凍荷捌き施設内部



▶ 遠海ものB棟内部



▶ セリ場を外部と二重に分離した構造



▶ 近海ものA棟内部

3月全体会議

3月全体会議は3月26日、まちづくりステーション小名浜で開かれました。今回は「各委員会の今年度事業反省と次年度事業計画について」をテーマに、26年度の反省と27年度に向け、各委員会で話し合いました。

また既存のガイドブックを見直し、改定していくとありました。パートナーシップ委員会からは「これまで通りの広報のほか、ホームページの作成や、さらなる会員の拡大に努めたい」と新年度に向けての報告がありました。

歴史と文化づくり委員会からは、「この1年、イオンモールや中心市街地などまちづくり関連のことが多く、本来の歴史に特化する機会が取れなかった。富ヶ浦公園の桜の数（ソメイヨシノは約70本）のおおよその数も知らないなど、足元が見えないのはよくない。身近な歴史や小名浜の史実を掘り下げて、小名浜事業始め」として足元を固めて、次世代に継承していく活動をしていきたい、まちなか潮目委員会からは「すでに

まちなかコンサートの開催も予定している。



▶ 報告をする太田委員長

県と市へ要望書を提出

小名浜まちづくり市民会議では2月に県と市へ小名浜のまちづくりに関する要望書を提出しました。

要望書は、震災からの復興を目指す小名浜地区のまちなかに賑わいを創り出すきっかけになるよう、改正中心市街地活性化法の適用

認定に向けて県や市に協力をお願いする内容となっています。

12日には佐藤会長、鈴木智県議ら市民会議のメンバー4人が県庁を訪問。鈴木潤一、鈴木典弘の両土木部次長へ要望書を手渡ししました。また、19日には大友康夫市議ら市議3人を含むメンバー9人が市役所を訪れ、清水市長に要望書を手渡しました。

懇談の中では、県市ともに、発展的で元気な小名浜を創出できるよう、市民会議と協力関係を構築していくことが確認されました。



▲ 県の職員と懇談する佐藤会長とメンバー



▲ 清水市長に要望書を渡す佐藤会長とメンバー

つかの間の海

「変わりゆく小名浜・番外編」
ご存知ですか？今、本町通りの松原時計店や金庄畳店がある交差点（通称・すまやの角）から、海を望めます。

小名浜港湾背後地の再開発で、福島臨海鉄道が移転。平地となり、すまやの角からも、小名浜の海をわずかに見ることが出来ます。ここから海が見えるのは、何と57年ぶり。当時は遠浅の砂浜が広がり、「下駄履き、海パンで泳ぎに行った」と小名浜在住の小野佳秀さんは感慨深げに語っていました。



▶ すまやの角の交差点から海が望める

再開発の工事がスタートすれば、再びこの景色を見ることはできません。つかの間の風景、昔に思いをはせて眺めてみてはいかがでしょうかでしょう。

桜からの囁き



桜前線の北上と日増しに強くなる陽ざしが、初夏の訪れが間近なことを教えてくれます。時の流れは止めようがなく、小名浜ではいわき花火大会の準備が始まり、震災からの復興を目指した各種の施設も順次竣工され始めています。

施設の再建だけがまちの再建ではなく、壊れた何かをもう一度形にしていかなければならない時だと思えます。小名浜のブランドの1つだった水産品の現状はどうなっているのでしょうか。原発事故の影響から風評被害を受けている現状にどう打ち勝つか。知恵と工夫と継続的な対応が必要に思えます。

「風評」が「風化」に変わってしまわぬよう、できることからコツコツと飽くなき行動を起こしていきたいと思います。

（著・F・O）

新事務局員紹介



3月より事務局員を務めていただきます。ことになりました下本瑛理佳と申します。

仕事を通して小名浜のことを勉強していきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いします。

小名浜まちづくり市民会議とは…

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。

会員募集

小名浜まちづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんと一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3,000円 企業会員：15,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込みは： いわき市小名浜字本町 11-1（まちづくりステーション小名浜）

TEL: 52-1275 FAX: 52-1415

http://www.onahama.jp/ E-mail: info@onahama.jp

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員（区長）連合会の御協力により配布しております。



市民会議では随時 FB に活動状況をアップしています。見つけたらぜひ、友達申請 ！ してね！